

GHIT Fund RFP 2013-002

よくあるご質問

一般情報

Q1. 助成金交付は医療機器の開発も対象となりますか。

- いいえ。今回の公募では、医療機器の開発への助成金交付は行っておりません。

Q2. 個人での助成金申請は受け付けていますか。

- いいえ。GHIT Fund は、個人や適切なパートナーシップを結んでいない単一組織に対して、助成金の交付は行っておりません。

Q3. 非営利組織の運営資金を募っていますが、助成金申請はできますか。

- いいえ。現在 GHIT Fund は、開発途上国のために新たな医療技術の研究開発を目的とする、日本国内と海外の組織間のグローバル研究開発パートナーシップに対してのみ助成金交付を行っています。

Q4. 同一のパートナーシップから、複数の申請をすることができますか。

- はい。パートナーシップが資格規準を満たし、公募の適用範囲を扱っていれば複数の申請が可能です。

Q5. GHIT Fund は奨学金の支援をしていますか。

- 現在 GHIT Fund は、奨学金の援助を行っていません。

Q6. GHIT Fund は、知的財産についてどのように管理していますか。

- 知的財産およびその他のアクセスについては、GHIT Fund のウェブサイトのデータおよびプロダクト・アクセス・ポリシーをご覧ください。

<http://ghitfund.org/en/activities/support/data-access-policy/>

<http://ghitfund.org/en/activities/support/product-access-policy/>

Q7. GHIT Fund の助成金交付は、どの通貨で行われますか。

- 予算は日本円で提出して下さい。指定助成金受領者に関わらず、GHIT Fund の助成金は日本円で交付されます。

Q8. GHIT Fund は、特定の通貨換算指数を必要としますか。

- いいえ。通貨換算管理は、指定助成金受領者の責任とします。

Q9. 交付を受けるプロジェクトの最高予算額はいくらですか。

- プロポーザルの予算は、プロジェクトの諸活動を遂行するために必要な金額を反映する必要があるため、GHIT Fund は、助成限度額を設定していません。

Q10. 不明な点がある場合、どこに問い合わせをすればよいですか。

- 一般的なご質問は、info@ghitfund.org
助成金に関する一般的なご質問は、grants@ghitfund.org
報道および広報活動に関するご質問は、press@ghitfund.org までお問い合わせ下さい。

助成金決定プロセス

Q1. GHIT Fund の助成金交付は、どのようにして決定されるのでしょうか。

1. GHIT Fund が公募を発表
2. 申請者が Intent to Apply 用紙を GHIT Fund に提出
3. GHIT Fund が確認 e メールと GHIT Fund プロポーザルテンプレートを送付
4. 申請者が GHIT Fund に問い合わせ
5. GHIT Fund が申請者に対して回答
6. 申請者がすべてのプロポーザル書類を GHIT Fund に提出
7. GHIT Fund がプロポーザル提出を確認後、申請者に e メールを送付
8. GHIT Fund は最初の審査を実施し、申請者に対して結果を通知
9. GHIT Fund は最初の技術的評価を実施し、理事会に対して案件を推薦
10. GHIT Fund と助成金受領者が助成金交付契約を調印
11. GHIT Fund が助成金を交付
12. 助成金受領者は年次報告書を提出

※ Intent to Apply: 申請する意図があるかどうかを事前に書面で提出すること

※ プロポーザル: Intent to Apply 提出後に改めて、申請者が提出しなければならない申請書類のこと

Q2. 申請プロセスの中で、重要な締め切り期限はいつですか。

- 申請プロセスの締め切り期限は、各公募により異なります。現在公募中の内容および締め切り期限については、GHIT Fund のウェブサイトの助成金申請のページをご覧ください。

Q3. 申請用紙とテンプレートは、どこで見ることができますか。

GHIT Fund の公募および Intent to Apply 用紙は、ウェブサイトの助成金申請のページに掲載しています。プロポーザルおよび予算のテンプレートは、Intent to Apply 用紙の受理確認 e メールと共に、GHIT Fund スタッフから申請者に e メールでお送りします。

Q4. Intent to Apply 用紙の提出方法を教えてください。

- 助成金に関心がある申請者は GHIT Fund のウェブサイトにある [GHIT_RFP_IntentToApply.doc](#) 必要事項を記入し、明示された締め切り期限までに e メールで RFPResponse@ghitfund.org 宛てにお送りください。
-

Q5. Intent to Apply 用紙を提出しましたが、返事はいつごろ来ますか。

- Intent to Apply 用紙の提出を確認後、GHIT Fund から申請者に対して e メールで、プロポーザル、予算テンプレートとともに受理確認の通知を行います。
-

Q6. プロポーザルの提出方法を教えてください。

- Intent to Apply 用紙を提出した申請者には、受理確認とともに GHIT Fund プロポーザル・予算テンプレートが e メールで送付されます。プロポーザル、予算テンプレートに必要な事項を記入し、公募に明示された提出締め切り期限までに、RFPResponse@ghitfund.org 宛に提出して下さい。
-

Q7. 「プロポーザルは 25 ページ以内で作成しなければならない」と書かれていますが、予算およびタイムラインのテンプレートもその 25 ページに含まれますか。

- いいえ。予算及びタイムラインのテンプレートは 25 ページには含まれません。

Q8. プロポーザルを提出する際、規定のフォーマットはありますか。

- Word ファイルでの提出が必須となります。PDF ファイルの提出は任意となります。

Q9. 助成金申請と共に提出したいものがあります。どのようにして提出すればいいですか。

- 必要用紙および GHIT Fund プロポーザル、予算テンプレートに記載された添付書類のみ提出して下さい。サンプルや試作品、その他補足品の提出は受け付けておりません。また、提出された場合でも返却は致しません。

Q10. 予期されるパートナーの責任はどのようなことですか。

- プロジェクトの諸活動に関するパートナーの役割および責任は、申請者自身が定義し、またプロポーザルの中に記載する必要があります。

Q11. 助成金申請の評価に用いられる基準は何ですか。

- プロポーザルを受領後、以下の観点から予備審査 (preliminary examination) を行います。
 - パートナーシップは、GHIT Fund の資格基準を満たしているか。
 - プロジェクトの目的は、公募で特定された範囲に沿ったものであるか。
 - プロポーザルの提出書類はすべて揃い、必要事項がすべて明記されているか。

技術的評価のために、プロポーザルが十分であるか e メールでお知らせします。また、GHIT Fund から、必要に応じて、プロポーザルの問題点を明確にするよう、あるいは、内容事項の追加を求めることもあります。

予備審査を通ったすべてのプロポーザルは以下の判定基準に基づき評価され、優先順位がつけられます。

- 科学的、技術的長所（例：着実な取組みおよび方法、技術革新のレベル、全体的な質および総合性）
- 見込まれるインパクト（例：どのようにグローバルヘルスの優先課題の解決に貢献するか）
- パートナーシップとプロジェクトの管理・運営（例：能力および専門性、プロジェクトの実績および遂行、リスク管理、予算）

Q12. 申請のプロセスには、およそどのくらいかかりますか。

- 申請のプロセスには、公募の公開日から助成金交付通知までおよそ6ヶ月かかります。実際の助成金の契約交渉には、さらに時間がかかる可能性があります。

Q13. 申請後の進行状況は申請者に通知されますか。

- GHIT Fund スタッフは、申請プロセスのうち、以下の各ステップ後に申請者に通知します。
 - Intent to Apply 提出後
 - プロポーザル提出後
 - 予備審査後
 - 助成金の採択後

Q14. 助成金交付の決定はどのように知ることができますか。

- プロポーザルの審査プロセス終了後に、GHIT Fund から各申請者に対して審査結果を通知します。不採用だった場合の旨は、GHIT Fund から申請者に通知されません。

Q15. 助成金申請に不採用だった場合、再度パートナーシップは提出時のプロポーザルに変更を加える、又は変更せずに応募することはできますか。

- 助成金申請に不採用となったプロポーザルは、次回以降の助成金交付の公募時に再提出することができます。

Q16. 共同パートナー間で契約上の協約は必要ですか。

- 交付される助成金の受領に先立ち、プロポーザルに記載された共同パートナー間の契約上の協約が必要となります。しかし、プロポーザル提出時には、調印済の契約同意書を送付する必要はありません。

Q17. GHIT Fund は、どのように助成金の採択を決定するのですか。

- 申請者は、指定助成金受領者とすべての共同パートナーを特定する必要があります。助成金受領者は、助成金の受取者であり、その共同パートナーの業績に対して責任を負うものとします。
- 指定助成金受領者の代表者は、GHIT Fund との代表連絡者であり、GHIT Fund とのすべての討議および交渉に対して責任を有します。

Q18. GHIT Fund の間接的費用（例：諸経費など）に関する方針はどのようなものですか。

- GHIT Fund は、間接費を助成金の総直接予算の 14%まで援助します。それ以上の間接費は認めていません。

Q19. 交付される助成金は、いつ指定助成金受領者に支払われますか。

- 支払いは、助成金交付決定の後、および年次成果報告の提出後、合計 2 回に分けて行います。

Q20. 助成金報告プロセスとは、どのようなものですか。

- 次年度にも助成金交付を受けるために、受領者は年次報告書を提出する必要があります。年次報告書は、受領者が定義した諸活動や途中目標の達成度を確認するためのものです。1 年間の助成金および最終年度の助成金の場合には、助成期間の終わりに最終報告書の提出が必要となります。

Q21. 年次成果報告書のテンプレートはありますか。

- 年次成果報告書のテンプレートは、近々公表される予定です。

Q22. もしも、助成金の交付されたプロジェクトが途中目標を達成できなければどうなりますか。

- GHIT Fund は、遅延した案件を個別に審査します。GHIT Fund との討議の後、途中目標の期日を再交渉することもできます。大規模な遅延又はプロジェクトの大幅な変更がある場合、プロジェクトの進捗状況を再調査するため選考委員会が召集されることもあります。

GHIT Fund は、以下の場合に、助成金契約を解消する権利を有します。

- 助成金に対する責務を果たす以前に、パートナーシップを解消する。
- パートナーシップにより着手される責務が遂行されないような進行状況にある。
- パートナーシップが、助成金契約に明記された途中目標日程に間に合わせられない。

助成金契約が解消される場合、GHIT Fund は、今後の助成金の支払いを中止する、支払われた助成金の返還を要求する、又は、支払われた助成金を他の慈善事業へ転送するよう要求する権利を留保します。解消の代わりに、GHIT Fund は、現行の助成金契約の条件を再交渉する選択をすることもあります。

Q23. GHIT Fund は、英語で書かれたプロポーザルのみを受け付けていますか。

- はい。英語のプロポーザルのみ受け付けています。基準を満たしたすべてのプロポーザルは、海外の専門家を含む外部審査員と選考委員会により評価されます。プロポーザルの選定における評価と討議は英語でのみ行われるので、言語間の誤解や混乱を避けるために、すべての申請者に英語での書類提出をお願いしています。

Q24. 設備投資は助成金の対象となりますか。

- GHIT Fund が必要と認めた設備投資には助成金交付の対象とします。

RFP2013-002 プロジェクトスコープに関して

Q1. HIV/AIDS は RFP2013-001 では「対象となる製品開発分野」に含まれていましたが、RFP2013-002 では除外されたのでしょうか。

- はい。前回の RFP2013-001 では含まれていましたが、今回の RFP2013-002 では除外されました。

Q2. なぜ HIV/AIDS は RFP2013-002 の「対象となる製品開発分野」から除外されたのでしょうか。

- 疾患、介入及び開発段階は RFP 毎に理事会で検討、承認されます。そのため、今回の RFP2013-002 において HIV/AIDS が除外されたように、募集要綱が変更される場合があります。理事会における決定は、症例数、死亡者数及びリスク集団等のインパクトのみならず、各疾患における既存の利用可能な治療法、研究開発資金の有無や、影響を受けている地域など、多くの要因を考慮して総合的に判断されます。理事会での意思決定の過程が公開されることはありませんが、GHIT Fund は、皆様からの特定疾患の包含・除外に関する提案およびその根拠となるエビデンスを歓迎いたします。